

追加調査の実施について

平成19年3月

滋賀県琵琶湖環境部最終処分場特別対策室

現況測量計画図

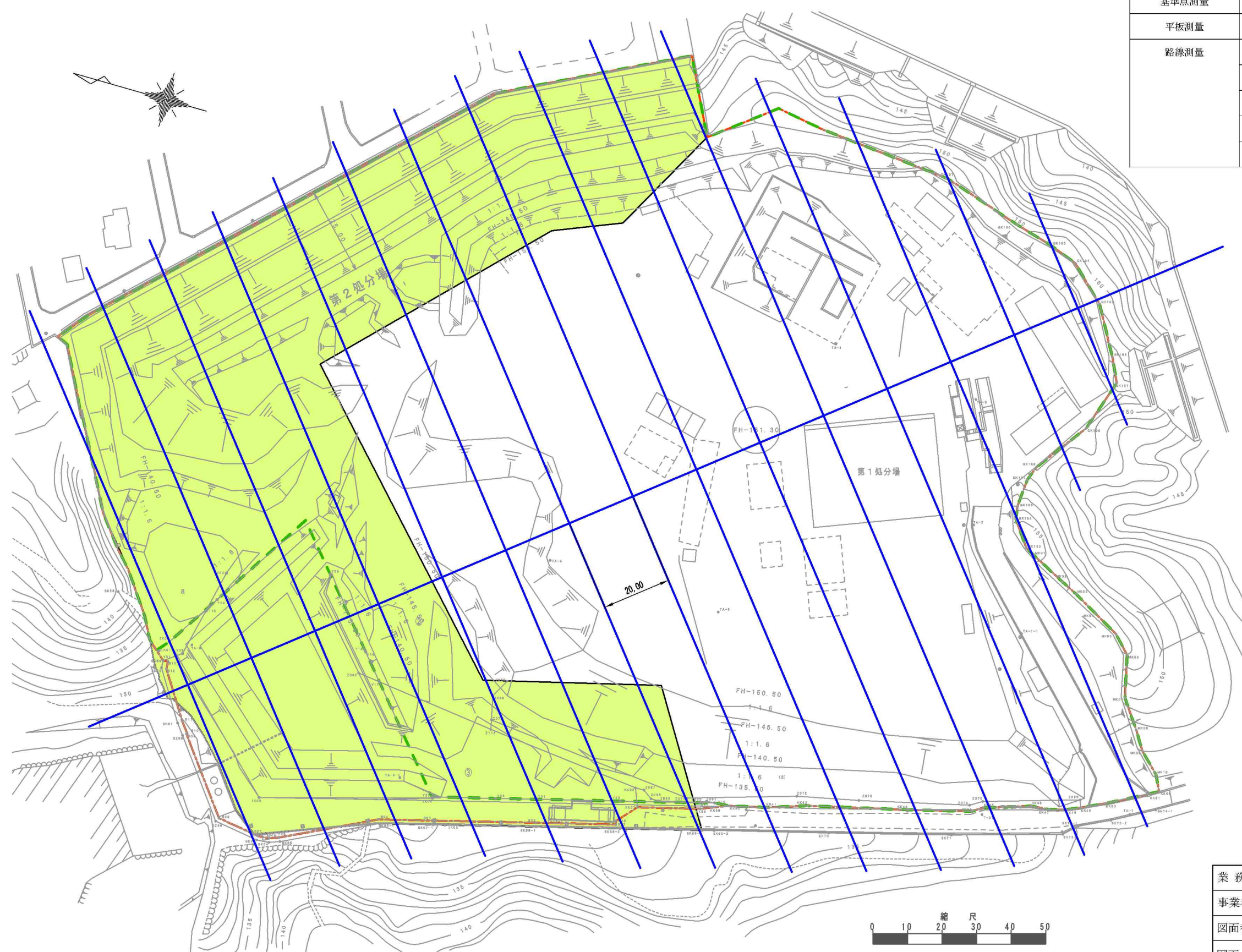
(1)目的

現在の最新の測量図面は平成15年1月のものしかなく、改善命令による地形改変後の地形については、未確認の範囲があるため現況地形を把握し廃棄物の量を確認することを目的として測量を行う。

(2)調査数量

表1-1 測量調査数量表

測量内容	詳細内容	規格	数量
基準点測量	4級基準点測量	新点設置	15地点
平板測量	平板測量	1/500	0.021Km ²
路線測量	作業計画		1式
	現地踏査		0.30km
	中心線測量	測点間隔 20m	0.30km
	縦断測量	H=1/500、V=1/100	0.30km
横断測量	1/100、平均幅190m	0.30km	

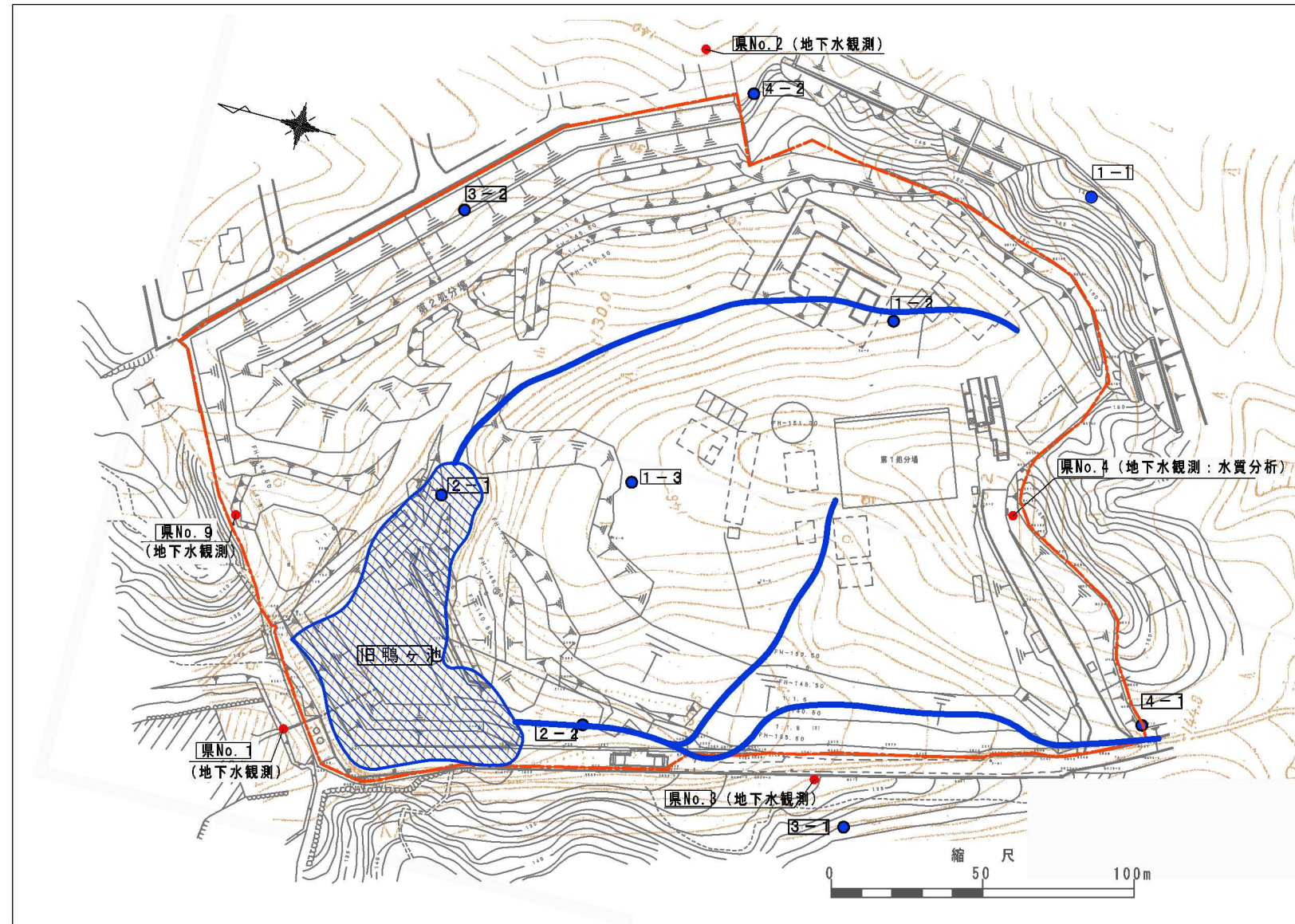


凡例

- 敷地境界線
- 処分場許可範囲
- 計画縦横断線
縦断:1本
横断:15本 @20m
- 平板測量範囲

業務名	
事業者名	
図面番号	図1-1 縮尺 S=1:1200
図面名称	現況測量計画図

地下水調査地点計画平面図



凡 例

- 敷地境界線
- 起点
- ボーリング調査地点 (地下水質調査, 9地点)
- 既往ボーリング調査地点
- 旧鴨ヶ池
- 旧鴨ヶ池谷筋

地下水調査地点について

地下水流向は現状処分場の外側の1点のみで明らかである。地下水流向は地形的要因や水頭等の影響を受けるため、調査地点は地形や帯水層の分布状況を考慮した地点とし、さらに水質データを広範囲で得るために地点を選定した。図中の●印の位置でボーリングを行った後、各ボーリング孔は観測孔として利用する。

地点	位置	選点理由	目的	地下水 流向		水質分析		
				Ks1	Ks2	浸透水	Ks1	Ks2
1-1	処分場南(外)	処分場外で、地下水流向の上流側	Ks2層の地下水流向と水質を把握する。	-	○	-	-	○
1-2	処分場内南側	2-1の上流側	Ks2層の地下水流向と水質を把握する。	-	○	○	-	○
1-3	処分場内中央部	処分場中央部で旧地形の尾根部	地下水流向と水質を確認する。	○	○	○	○	○
2-1	旧鴨ヶ池東側谷筋の流入部	旧鴨ヶ池東側谷筋の流入部の地点	地下水流向と水質を把握する。またKs1のモニタリングを行う。	○	○	○	○	○
2-2	旧鴨ヶ池西側谷筋の流入部	旧鴨ヶ池西側谷筋の流入部	地下水流向と水質を把握する。またKs1のモニタリングを行う。	○	○	○	○	○
3-1	処分場南西側端部で、県No.3孔付近	処分場南西側端部で、県No.3孔観測孔は構造的に不適切であるので、Ks2層を対象に観測孔を再設置する。	Ks1層の地下水流向と水質を把握する。	○	○	-	○	○
3-2	処分場東側端部	処分場東側の旧谷筋	地下水流向と水質を確認する。	○	○	○	○	○
4-1	処分場南西側端部	2-2(旧鴨ヶ池西側谷筋の流入部)の上流側	地下水流向と水質を確認する。	-	○	-	-	○
4-2	処分場南西側端部で、県No.2孔付近	処分場南東側端部で、地下水流向の上流側にある県No.2孔付近の地点で、県No.2孔観測孔は構造的に不適切であるので、Ks2層を対象に観測孔を再設置する。	Ks2層の地下水流向と水質を把握する。	-	○	-	-	○

* No.1-3, No.3-1, No.3-2地点のKs1層の流向測定および水質分析は、地層の変化によりKs1層が存在しない場合には実施できない場合もある。

分析について

分析項目	目的	対象層
室内試験	透水試験	粘性土層の遮水性を把握すること。 Kc1層、Kc2層、Kc3層
	物理試験	各地層の粒度特性を把握すること。 Ks1層、Ks2層、Ks3層、Kc1層、Kc2層、Kc3層
火山灰分析	火山灰層であるか否かまた、同定を行なう。	火山灰層
微化石総合分析	粘性土層の微化石などの含有物を観察し、地層区分のための資料とする。	Kc1層、Kc2層、Kc3層
水質分析	水質の組成を把握し、地下水を区分すること。	浸透水、Ks1層及びKs2層の地下水
土壌分析	溶出試験 含有試験 有害物質を特定すること。	廃棄物層

業務名	
事業者名	
図面番号	図 2-1 縮尺 S=1:2000
図面名称	地下水調査地点計画平面図